

サッカー競技専門部の対策

【参加者について】

1. 参加者は、チーム関係者（登録選手、監督、引率、コーチ、登録選手以外の部員、マネージャー等）、応援者（保護者等）、大会役員、審判、来賓等のみとする。
2. 参加者は、（別紙1）体調記録表を大会2週間前から記入する。チーム関係者は、試合前日に監督へ提出すること。その他の参加者は各自保管とする。
3. 監督は、チーム関係者の（別紙1）を回収・確認し、（別紙2）学校同行者体調記録表にまとめる。
4. 応援者の代表は、大会当日、来場する応援者全員の体調を確認し、（別紙4）応援者（保護者等）体調記録表にまとめて監督に提出する。
5. 監督は、（別紙2）と（別紙4）をまとめて、マッチコーディネーションミーティング時に本部へ提出する。
6. 大会役員、審判、来賓等は、来場時に（別紙3）来場者（大会役員・審判・来賓等）体調記録表を本部へ提出する。
7. 参加者はマスクを着用し、ADカードを身に付けておくこと。

【試合について】

1. 開会式、閉会式は実施しないが、決勝戦終了後、2校で表彰式を行う。また、準決勝終了後、第3位チームの表彰を行う。
2. 試合前、試合後に相手チーム、審判団との握手は行わない。
3. 試合後、両チームベンチ前での挨拶は行わない。
4. 試合開始前のウォーミングアップでは、選手、監督・コーチはマスクをしなくてもよい。
5. 試合中、ベンチの選手及び監督・コーチはマスクを着用する。ただし、テクニカルエリアで指示を送る際はマスクを外してよい。
6. タオル、飲水ボトルは、個別利用することとし、共用はしない。また、クーラーボックスを使用して飲水ボトル・氷を保冷する場合、選手が口を付けフタをしたボトル等をクーラーボックスに戻すことは避ける。
7. 試合が終了し、チーム全員がベンチを出た後、ベンチ内の消毒を行う。

【応援について】

1. 応援者については、登録選手1名につき2名までとする。
（例）・登録選手11人の場合、総枠22名（ $1 \times 2 \times 11$ 名）
・応援者22名の人選は、各学校に任せる。
2. 声を出す応援を禁止する。また、メガホンの使用を禁止する。

【その他】

1. 感染防止のために本部が決めた措置を遵守し、その指示に従うこと。
2. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、県中体連事務局へ速やかに濃厚接触者の有無について報告すること。
3. 各記録表提出や、参加者が遵守すべき事項について、協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。
4. 本大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合がある。